

「アイヌ政策検討市民会議 設立5周年記念集会オンライン」のご案内

ひびろより当会議の活動にご支援をたまわり、まことにありがとうございます。おかげさまで当会議はこの4月で設立5周年を迎えることができました。

さて、「アイヌの人々の誇りが尊重される社会を実現するための施策の推進に関する法律」（アイヌ施策推進法）の施行から2年あまりが過ぎました。この間の各種施策は、先住民族アイヌに「誇り」をもたらしているのでしょうか。同法が自らに課す施行5年後の再評価（付則第9条）に先がけ、課題を洗い出すオンライン・フォーラムを下記要領で開催します。どうぞご関心をお寄せいただき、事前の告知報道、また当日のご参加をお願い申し上げます。

アイヌ政策検討市民会議設立5周年記念集会オンライン

日時	2021年6月27日（日）13:00～16:30
形式	ZOOM会議システムを利用したオンライン開催
参加費	無料（事前の参加登録が必要です）
登録方法	6月25日までに、お名前とメールアドレスを添えて、アイヌ政策検討市民会議ウェブサイト（下記）からお申し込みください。
主催	アイヌ政策検討市民会議
お問い合わせ	〒060-0061 札幌市中央区南1条西5丁目 愛生館ビル6F さっぽろ自由学校「遊」気付 TEL 011-252-6752 FAX 011-252-6751 https://ainupolicy.jimdofree.com

プログラム

（1）市民会議5年間の歩みと今後の課題

スピーカー	丸山 博 アイヌ政策検討市民会議代表
コメンテーター	川村久恵 川村カ子トアイヌ記念館副館長

（2）アイヌ施策推進法の評価と改正点

スピーカー	ジェフ・ゲーマン 北海道大学大学院教授
コメンテーター	多原良子 アイヌ女性会議～メノコモシモシ代表

（3）自由討論

司会進行	小泉雅弘（NPOさっぽろ自由学校「遊」）
------	----------------------

（参考）

【アイヌ政策検討市民会議の目的】アイヌ政策から直接影響を受けるアイヌはもとより、アイヌ政策に懸念をもつ国内外の研究者、教育者、ジャーナリスト、芸術家、社会活動家、政治家、学生や市民らが集まり、現状のアイヌ政策について開かれた場で批判的に検討する。その結果明らかになった問題点を広く市民社会と共有し、国や道主導から当事者アイヌの自決権に基づくものへと転換するための基盤、すなわち代替策をつくり、日本政府や国連人権監視委員会など国内外の関係諸機関に提示する。（2016年4月9日）